

美馬ロータリークラブ

WEEKLY REPORT VOL.596 2018.7.31



インスピレーションに
なるろ

■例会場 レストラン西岡
〒777-0001 徳島県美馬市穴吹町三島字小島 862-4 TEL:0883-53-8551
■例会日時 毎週火曜日 18:30 ~ 19:30

例会出席者 17名 (会員数 29名)
メイクアップ 遠藤公信会員1、山内浩司幹事1

出席率 58.6%
修正出席率 65.5%

■会長挨拶■

みなさんこんばんは。私が会長の任をいただきまして1/12が終わったという形になるのですが、どうも私は天に愛されていないのか7月に入って大雨がすごく続きまして、そして大災害が起こりなおかつ台風までやってくる。振り返れば1月前には大阪の方で震災もあり、そしてまた物騒な事件もありました。自然災害や人災など色々なところで大変なおこっています。こういう時だからこそ我々ロータリアンがその責任と自覚をもって奉仕をする人間としてどう行動しなければいけないのかということを問われているのではないかと思います。ロータリーは奉仕をする人間の集まり「I serve」と言います。団体として行動するのではなく、個人として奉仕をする人間の集まりと私は教えていただいたことがあります。団体として行動することに関して、もちろんそれを放棄するわけではありませんが、一人一人の責任と自覚をもってこういう状況に色々な所で奉仕の心をもって立ち向かっていただきたいなと思っております。

最後に、先日青木博美会員のお見舞いに行ってお参りました。思っているよりお元気で秋にはまた例会の方に出席できるという元気なお言葉をいただきましたことを報告させていただきます。

■卓話「サクセスストーリー」 田中会員■

私は昭和21年8月12日生まれでもうすぐ72歳になります。四男四女の一番末っ子として生まれました。高校を卒業してすぐに阿波銀行に就職が決まりました。美馬商で一番先に阿波銀行に就職したのは私です。それから銀行の先輩が貞光で少林寺拳法の道場を始めたので私は第1期生で入門しました。私の人生はそれから大きく変わりました。正義感は強く短気でわがまま、それでいて喧嘩っ早いそういう性格だったのですが、少林寺を習うようになってから人間が普通の人間に変わりました。

30歳の時に少林寺拳法の道場を三加茂で開設して小学生から20歳ぐらいの子など色々な人が来てくれました。20代30代の経験というのは私の教訓でもあります。勝負をする時はまずどちらが正しいかというのを判断します。自分が正しかった場合、それと喧嘩をする時は社会的地位の高い人とする。その理由は、失うものの引き算をすると相手の方が損をする、そういう風な考え方でいました。それでもどうしても手を出す時は相手を殺すぐらいの覚悟がないとはいけない、こういうことを自分で悟りました。しかし、しない方がいいんだと思えばそれはそういうことをせず今に至ります。謝ればありがたい人は許してくれます。

それから阿波銀行は就職した18歳から57歳までの39年間働かせていただきました。退職するまでに14店舗の支店を転々としてきました。少林寺拳法をしていた関係上特別に転勤を少なく家から通える所をお願いをしていました。そういう点を理解してくれ、仕事を6割、少林寺拳法4割といった感覚で仕事をしていました。今振り返ると問題児みたいな形ではありましたが、定年退職まで勤めさせていただいたことを嬉しく思います。

■幹事報告■

◇到着週報 脇町RC、鴨島RC
◇連絡事項 予算を伴う事業は1ヵ月前までに連絡
例会欠席の場合は例会前日までに連絡
阿波池田RC、美馬RCの運営計画書

■委員会報告■

◇プログラム委員会
・自分の誕生日がある月には卓話
◇インターアクトクラブ
・鳴門渦潮高校にて年次大会開催

欠席

青木博美会員・伊庭雅俊会員・北室淳子会員
杉原節子会員・田村光男会員・辻 貴博会員
戸島健治会員・中元 香会員・西谷明彦会員
林 秀樹会員・廣澤誠治会員・

次回
例会

2018年8月7日(火) 18:30から

卓話

☆欠席の会員はメイクアップをお願いします。次回例会に欠席の会員は、出席委員長までご連絡をお願いします。